



# 明治大学 校友会

# 秋田県支部会報

## 第34号

R7. 1. 31



# 「明治はひとつ」の心で

新三浦 幹事長 県支部の親睦図る

新年明けましておめでとう  
ございます。昨年7月の支部  
総会で幹事長に任命されまし  
た三浦正博と申します。昭和  
62年、商学部卒です。

昨年還暦を迎え、「母校に  
恩返しを」との気持ちで芽生  
えていた時に、偶然にも鶴田

新年明けましておめでと  
うございます。

昨年の総会における役員  
改選で支部長に再任してい  
ただきました。今後も「明  
治はひとつ」を合言葉に、  
皆さまとともに誠心誠意頑  
張ってまいります。どうぞ  
よろしくお願いいたします。

私たちの母校明治大学  
は、2031年の創立15  
0周年に向けた取り組みを  
進めております。その一環



支部長より幹事長就任のお話  
を頂いた次第です。

「明治大学校友会は『明治  
はひとつ』をスローガンに、  
大学の賛助、校友相互の親睦  
と支援に重点を置き活動を  
行っている。そして現在、約  
60万人もの校友が、校友会の

として、数多くの文豪が執筆  
のために利用したことでも知  
られる「山の上ホテル」を昨  
年、取得いたしました。  
それをシンボルとして駿河  
台キャンパス全体の施設整備  
計画を推進することと

## 気軽に集い交流を

明治大学校友会 鶴田 有司  
秋田県支部長

将来的には中野キャンパ  
スの機能も駿河台に移転する  
壮大な計画のようです。

本学がモデルとなったNH  
Kの朝ドラ「虎に翼」が高視  
聴率だったことはご存じの通  
りですが、そのおかげもあり、  
本学に対する注目度や評価は

ヒューマンネットワークを活  
用しながら、世界中のあらゆ



笑談と  
三浦幹事長(右)と  
北野大校友会会長(左)の  
2023年7月の全国支部長  
会議で

随分と高まっているよう  
です。ハード面のみならず、  
長い歴史と伝統を引き継  
ぎ、多彩な人材を育成する  
「世界に開かれた大学」と  
しての発展を期待したいも  
のです。

校友会は、  
いろいろな職  
種や立場の  
方々の集合体  
です。わたく

しはかねてより、その多様  
性を生かし、立場を超えて  
自由闊達な意見交換をする  
とともに、より気軽に集い、  
楽しめる校友会にしてい  
きたいと考えております。  
今年も「前へ」の精神で  
進んでまいります。

るシーンで活躍している」  
この文章は、明治大学全国  
校友会2025年度活動計画  
(案)の冒頭に記載されてお  
ります。私はこの短い文に、  
我々の存在意義が凝縮されて  
いると捉えました。

校友会秋田県支部の目的  
は、①大学支援と現役学生支  
援②会員相互交流③地域貢献  
の3つの柱で成り立ってお  
ります。具体的にどんな活動  
をしているのでしょうか。

最近では2023年9月  
に、明治大学マンドリン倶楽  
部秋田演奏会を支部として全  
面協力させていただいたこと  
が記憶に新しいところです。

また今年2月に明治大学  
秋田県父母会の依頼を受け、  
学生就職懇談会の講師派遣を  
実施する予定。7月には、支  
部総会に合わせて公開講演会  
を実施する予定(講師は元大  
丸社長の山本良一氏)です。

私は幹事長として鶴田支部  
長を支え、支部役員の皆さま  
の力を借り、支部総会に一人  
でも多くの校友が参加したく  
なる環境づくりに尽力して参  
る所存です。

体育会系も文化系も、理系  
も文系も、「明治はひとつ」  
です。どうぞよろしくお願  
いいたします。

# 胸に刻む「わが青春の記」

## 学生時代の雑感

東海林 洋(69) 〓湯沢市



この原稿は令和6年12月に書きましたので、私が明治大学に入学した昭和49年からちょうど50年過ぎたことになりました。記憶も断片的になつてきましたが、当時を思い出しながら、印象に残っていることを記してみたいと思います。

昭和49年の冬は秋田県南部を中心に大雪となり、いわゆる「48豪雪」の年でした。院内から横手に列車通学していた私は、線路が雪で埋まり、横手市の友達の家に1週間泊めてもらいました。  
6大学野球では、同い年の江川卓投手が法政大学に入学し黄金期が始まります。神宮球場に応援に行きましたが、あまりの実力差に4年間、悔しい思いをすることがほとんどでした。またこの年の秋に

は長嶋茂雄選手が引退し、東京の地で涙したことを覚えています。

明大入学時は、大学生になつたことの高揚感から、可能性のあることは何でも試してみようという気持ちが強かつたのか、無謀にも体育会の卓球部に入りました。中学までしか経験していないにもかかわらず、大学トップクラスの体育会に入部したいというので驚かれましたが、当時の主将が角館高校出身の方でしたので、何とか認めてもらいました。

「体育会に入つていれば単位が取れる」—そんな伝説を信じていましたが、1年で辞めてしまった自分には何の恩恵もなく、卒業するため4年生の時にも和泉校舎に通う羽目になりました。それでも、後に全日本チャンピオンとなる人と練習できたことや、ラケットをくれた女子部員のことなど楽しい思い出もありました。  
バイトや麻雀などは、次の

機会があれば書かせていただきます。(昭和53年・法学卒)

## 「前へ」

北島先生の思い出  
新出 康史(61) 〓秋田市



1月2日のラグビー大学選手権準決勝。母校明大は帝京大に敗れてしまいました

が、チームのために身体を張る後輩たちに元気をもらいました。

私は1985(昭和60)年に明大を卒業後、秋田市役所で好きなラグビーを続けることのできる環境に恵まれ、現役引退後は監督を10年間務める機会をいただきました。監督としての指導のベースは、やはり明大ラグビー部の監督を67年間務められた北島忠治先生の「前へ」という教えでした。  
学生当時、明治のラグビーは「押すだけ」「芸がない」

という批判を受けることも多くありましたが、北島先生は「前へ」という言葉を通じて、目的を見据え常に前に進むとする志が大切なこと、つまり、人生の根本を教えようとしていたと自分なりに考えているところです。

「そうですよ、北島先生?」存命であれば聞いてみたいのです。先生は「俺はそんな難しいこと考えてないよ。ハッハッハ」と細い目をもっと細くして笑うことでしょう。年初にその顔を懐かしく思い出しました。  
(昭和60年・政経卒)

## 人生のターニングポイント

佐々木 貴徳(50) 〓秋田市



昭和49年生まれ。私はいわゆる「受験戦争」就職氷

河期」世代の第一期生のようなもので、高校卒業時18歳

口が頂点に達した世代です。大学も命からがら受かり、生協で本を買って初めて法律ってこういうことを学ぶんだと知った次第です。  
では大学生の自分はどんな感じだったのか?

「地方出身者は、東京人より、4年間で何かを身につけなければという意志の強さを感じるのですが、佐々木君も例に漏れず、そんな印象です。先生(私)を超えてやる!という意気込みを感じました」とゼミの恩師から(神田先生)ありがとうございます。  
「二見真面目そうに見えて、いろいろ面白いことばかり考えてた学生かな(笑)。一言でいうならマイペースな学生だったかな」  
と、いまだに付き合いのある同期生から。かなり評判が良かったようです(笑)。

秋田に戻り家業の商売を継ぎましたが、会社の顧問をゼミの先生にお願いしてみたり、取引先の東京本社の役員に同期が就任したり、大学を卒業しても明治大学の縁が続いているのは大変ありがたいことと肝に銘じ、商売、プライベートに頑張りたいと思います。(平成10年・法学卒)

私の「個」、行動力

加藤 築(34) 秋田市

時は2009(平成21)年春、前年のリーマンショックによる暗いニュースが世間を覆っていたころ、私は明治大学経営学部に入學しました。当時の私のテーマは「視野を広げる」。経営の実践としたい、なんでも挑戦してみたい。ボイスアウト活動を行う体育会ローバースカウト部(2024年に100周年!)に加え、企画サークルやバイトを掛け持ちし、学校祭の企画をしたり、100kmハイキングをしたり。2011年の震災時には10名の友人と被災地でキャンプをしながらボランティアをしたり、区議会議員選挙のお手伝いをしたり、アメリカで2カ月半のキャンプ場生活を送りました。学業ではグローバルマーケティングのゼミに所属。TOEICで700点超えないと除ゼミ、英語でディスカッション、インドで日本企業訪問という刺激的な日々でした。紆余曲折あり、現在は家業の牛乳販売店にて雪印メグミ

ルク、森永乳業の宅配業を営んでいます。明治で磨いた行動力、「前へ」の精神で未来を切り開いていきます。(平成25年・経営卒)



2011年フロリダのキャンプ場の飛び込み台で集合写真(左から5人目が筆者)



収支計算書(自2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:円)

Table with 4 columns: 収入の部, 予算額, 決算額, 差額. Rows include I 本部より助成金収入, II 支部会費収入, III 総会費収入, IV 活動費収入, V 寄付金収入, VI 特別寄付金収入, VII 果実収入, IX 雑収入, X 基金取崩収入.

秋田県支部役員(2024—2028年度)

Table listing officers: 支部長 (鶴田有司), 幹事長 (三浦正博), 副支部長 (乳井宏), 監査委員 (進藤勝人), 事務局次長 (菅真加).

収支計算書(自2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:円)

Table with 4 columns: 支出の部, 予算額, 決算額, 差額. Rows include I 事業費, II 広報費, III 組織費, IV 運営費, V 積立金, VI 予備費.

Table with 4 columns: 収入の部, 予算額, 支出の部, 予算額. Rows include I 本部より助成金収入, II 支部会費収入, III 総会費収入, IV 事業収入, V 寄付金収入, VI 果実収入, VII 雑収入, VIII 基金取崩収入.

### 元大丸社長が講演 7月5日支部総会に 合わせて

明治大学校友会秋田県支部の総会が7月5日(土)、秋田市の秋田キャッスルホテルで開催されます。この支部総会に合わせて、今年「公開講演会」を開催致します。

講師は元大丸社長、現 J. フロントリテイリング株式会社顧問の山本良一氏です。山本氏は昭和48年、明治大学商学部を卒業。学生時代は体育会バスケットボール部で主将として活躍されました。卒業後は大丸に入社され、平成15年には役員経験がない

にもかかわらず13人抜きで社長に就任。平成19年に経営統合した大丸と松坂屋の持ち株会社 J. フロントリテイリングで社長、取締役会議長を歴任されました。講演のテーマは「企業マネジメントとスポーツ精神」です。開演時間は午後3時。お楽しみに。

会報へのご意見、ご感想は、秋田県支部ホームページ「会員コーナー」からお寄せください



## 編集後記

「何だ？君、明治なのか！それを早く言いなさいよ」。大学を出て大手証券会社に就職し、全国各地を転々としていた若造にとって、赴任した見知らぬ土地の先々で何度このような温かい言葉に励まされたことだろう▼ある先輩から聞いた話だが、「明治は卒業してから好きになる大学だよ」。その時はよく分からなかったが、社会人になって実感することが多いことに驚いた▼春と秋には神宮球場での結果が気になり、12月第1日曜日には明早戦だけは負けてくれるなど、にわかラグビーファンとなり、正月になれば箱根駅伝の順位のため息をつきつつ(今年は予選敗退トホホ)ラグビー大学選手権にて母校を誇らしく思う…。何て贅沢！▼昨年はNHKの朝ドラ「虎に翼」が大変好評で、我々明大関係者は鼻高々であった。今年は山の上ホテルを舞台にした映画「私にふさわしいホテル」(主演のん)がヒットすることを祈る。

(編集担当・三浦正博)

## 寄稿・投稿

私は明治大学に入学して以来、多くの挑戦と貴重な経験を積み重ねてきました。1年次から、体連連ラグビー部に所属し、高校時代から続けてきたラグビーを新たな環境で取り組みました。

競技レベルの向上を目指して練習に励むとともに、新しい仲間と協力し、共に目標を追求し、共に充実感を味わいました。試合で勝利したときの喜びや、敗北から得た教訓は、私の成長に欠かせない経験となっています。

この部活動を通じて、競技力だけでなく、人間的な成長やコミュニケーションの重要性も学びました。そ



### 多様な挑戦、経験が財産

佐藤海里

して、今年日本一になることができ、感無量です。また、財政政策をテーマとするゼミに参加し、税制や経済

際に地元の人々と交流することとで、理論と実践の結びつきを実感しました。また文化的な体験を通じて、地域独自の魅力を感じることができました。

政策を学びながら、実際の社会問題について議論することで、自分の意見を論理的に整理し、表現する力を磨いてきました。

特に印象に残っているのは、ゼミ活動の一環で行った沖縄合宿です。現地では、地域経済の課題や観光業の現状について学ぶ機会があり、実

明治大学でのこれらの経験は、私の価値観や視野を広げる原動力となっています。将来は、これらの学びを活かし、地域社会や人々の生活に寄り添った問題解決に取り組むことを目指しています。具体的には、社会に存在する多様な課題を自分なりの視点で捉え、それに対する解決策を実現する力を身につけたいと考えています。

明治大学で過ごした時間を基盤に、新たな挑戦を続けることで、より大きな目標に向かって成長し続けたと思います。

(政治経済学部3年)